



校長の目 ～西小日々通信～

令和5年4月10日（月）



令和5年度始業式の朝は、とても清々しい春の陽気に恵まれました。桜は散ってしまいましたが、パンジーやチューリップががぶしいくらいに咲き誇り、ハナミズキも開花し、笑顔で登校する子供たちを迎えました。始業式は、3年ぶりに体育館で行いました。新しい友達、新しい先生との出会いを喜び合い、希望の春となりました。



新たな出会いも慌ただしく過ぎていきます。6年生は、てきぱきと会場を準備してくれて頼もしい限りです。10時30分からは入学式があるので、2～6年生の子供たちは早々に下校しました。元気な新1年生たちが保護者の皆様に手を引かれながら登校してきました。笑顔の子もいれば、ちょっと緊張した面持ちの子もいました。

入学式は滞りなく挙行されました。私が話をしている間も、しっかりと私の目を見て、うなずきながら聞いている子もたくさんいました。入学した喜びと意欲を感じることができました。6年生の児童が、在校生代表として歓迎の言葉を述べましたが、こちらも大変立派な態度で、本校の良さが新1年生や保護者の皆様にも伝わったのではないかと思います。教室での学級活動の時間では、保護者の皆様に見守られながら、きちんと椅子に座って担任の話を目と耳と心で聞く態度が印象的でした。

新1年生95名が加わり、本年度は全校児童506名でスタートです。子供たちの豊かな学びとよりよい成長を支えています。どうぞよろしくお願いいたします。

